

5月に入って過ごしやすい気候となり、また、アジア月間でもあり、文化行事が目白押しとなっています。皆様におかれては、いかがお過ごしでしょうか。生け花、茶道等の伝統文化、マンガ、アニメ、ゲームなど若者を中心に人気の文化、音楽、柔道・空手・剣道・合気道などの武道、そして日本の食文化など、日本の様々な側面に焦点を当てた行事がモンリオールやケベックシティなどで相次いで行われていることが、日本文化への高まりを示しています。こうした行事の主催者の方々や、ボランティアなどの形で協力されている方々に、心より感謝と敬意を表します。

●「いけばなインターナショナル・モンリオール支部」の定期華道展

5月9日、モンリオール市立植物園日本館において「いけばなインターナショナル・モンリオール支部」の定期華道展オープニングセレモニーが行われました。各流派の方々が、花の美しさや魅力を強調する素晴らしい作品を通じて、今展示会のテーマである「花の誘惑 (Séduction florale)」を見事に表現しておられました。総領事館として、伝統文化である華道を広めるための同支部の活動に感謝するとともに、引き続きその活動を支援していきます。



●生物多様性条約 (CBD) 事務局のショーメイカー事務局長との面会

2020年の文化庁調査で、華道のどのようなところに魅力や面白さを感じているかとの質問に対する多かった回答の中に、「季節を感じることができること」、「生きた素材を扱うこと」というのがありました。いけばなの実践と生物多様性に何らかのつながりを感じつつ、「いけばなインターナショナル・モンリオール支部」に御願い申し上げて、モンリオールに本部のある生物多様性条約事務局のアストリッド・ショーメイカー事務局長を上記オープニングの場にご招待いただきました。同事務局長は、従来より日本の伝統文化に関心がおありになる由で、CBDの最近の活動についてお伺いするとともに、日本の代表的な伝統文化である生け花を鑑賞いただく良い機会となりました。



●モンリオール植物園日本館主催 お花見イベント

18日、高久首席領事は、毎年恒例のモンリオール市立植物園日本館主催のお花見イベントに参加しました。当日はあいにくの雨天で室内開催となりましたが、迫力ある古武道の演武、嵐太鼓の演奏などで会場は大いに盛り上がりました。また、日本館では裏千家淡交会による茶道デモンストレーションが行われ、風情溢れる雨の日本庭園を眺めながら、多くの方が抹茶を堪能しました。本件イベントを毎年開催してくださっている関係者の方々に感謝申し上げます。



●日本語教育推進にかかる意見交換

22 日、当地で日本語教育や日本語弁論大会に携わられている方々、日本文化の紹介に従事されている方々、日本政府奨学金元奨学生、在モンリオール日本商工会などの代表者の方々を公邸にお招きし、国際交流基金トロント事務所、在カナダ大使館館員も交えて、日本語教育推進にかかるラウンドテーブル及びネットワーキング・レセプションを開催しました。当地における日本語の更なる普及について、異なる分野で活躍される皆様から貴重なご意見を頂くとともに、参加者の方々の相互交流の機会となりました。総領事館としては、引き続き、日本文化紹介の機会も最大限活用しつつ日本語への関心を高めるため尽力して参ります。



●第 41 回カナダ巡回日本映画祭

23・24 日、シネマテック・ケベコワーズにて今年で 41 年目となるカナダ巡回日本映画祭を当総領事館と国際交流基金との共催で行いました。上映された 3 本の作品はいずれも好評を博し、とくに日本映画の古典である「山椒大夫」(溝口健二監督。仏語字幕)は観客の心を大きく動かし、「涙が止まらなかった」と述べる方もいらっしゃいました。日本映画を通して日本の文化や歴史への理解がより深まる機会となったことを嬉しく思います。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。



●ケベックのクリエイティブ産業視察

27 日、ケベック州国際関係省の主催で、総領事団に対するケベックのクリエイティブ産業にかかる視察が実施されました。モントリオール中心部にある Quartier des spectacles が、20 年近くにわたり、80 を超える文化、教育、ビジネス等の関係機関のパートナーシップの下で運営されており、毎年40 を超える行事が行われていることなどを教えていただきました。このプレゼンテーションの後、実際に、同地区を歩いて視察させていただきました。Places des arts でのコンサート等で何度も来たことがある



地区ですが、運営主体の方々モントリオールの方々の文化振興への思いや地区の成り立ちがより良く理解できました。その後、日本でも良く知られている Moment factory, MUTEK, C 2 MTL 等の多くの方々からそれぞれの企業・団体の活動についてプレゼンテーションを頂きました。多くの方々から、「日本の企業・団体とコラボレーションしている」、「今度、ビジネスで日本に行く」といった発言もあり、この将来性豊かな分野でも日本とケベックの間で緊密な関係が築かれつつあることを改めて認識することができました。この有意義な視察を企画してくださったケベック州国際関係省と、説明に当たってくださった当地各企業・団体の方々に感謝申し上げます。

＊上記の他にも、日本やカナダの様々な方や団体の関係者と意見交換などを行うことができ、大変有意義な1か月でした。

＊本メッセージは仏・英語にても、メルマガ読者に配信しています。